国立大学法人
福島大学
Fukushima University

プレス発表資料４

令和４年 11 月２日

飯舘村体験博覧会
「こちら５合目、応答せよ！―までいな山の登りかた」の開催

震災から 11 年、継続して飯舘村の復興支援活動に携わってきた行政政策学類大黒ゼミは、今年度、新企画に乗り出します。

新たな企画は、「飯舘村体験博覧会【こちら５合目、応答せよ！－までいな山の登りかた】」。飯舘村の日常生活を直接体験し、参加することで飯舘の復興を支えることができる 12 のワークショップを集めた、「体験博覧会」です。

行政政策学類の学生たちは、本プロジェクトの企画に協力しただけではなく、村民や村への移住者とともに、村の復興を支える一人として、ワークショップの提供者となっています。

福島大学生が、飯舘村の魅力を多くの人たちに伝えることができるのか―私たちのチャレンジが続いています。

大学生が行う復興支援活動は、被災された方々が主体的に進める活動をサポートすることです。福島大学行政政策学類大黒ゼミは、発災後、飯舘村のその時々の状況で必要とされるサポート活動を続けてきました。仮設住宅でのイベント実施から、村の NPO 法人の村民訪問みまもり活動のサポート、村民の「自分史」の聞き取りと冊子化事業など、すでに多くの実績があります。

今年度から始める大黒ゼミの新たなプロジェクトは、これまでの実績を基礎にしつつ、大学生が果たしてきた「サポーター」という役割、を一歩超えようとするものです。「サポーター」から飯舘村の「復興の担い手」へ――学生たちは新たな段階へと進もうとしています。

飯舘村体験博覧会「こちら５合目、応答せよ！―までいな山の登りかた」は、（１）飯舘村民、（２）飯舘村への移住者、（３）飯舘村での活動に携わる大学生の 3 者が、それぞれ、飯舘村を舞台にしたワークショップをシリーズで提供するものです。この体験博覧会で私たちは、村の日常を体験し、村の生活をより楽しくするための 12 のワークショップを用意しています。

学生たちが提供するワークショップは多彩です。

・孫ちゃんに負けない―ゲームの腕を磨こう！（プログラム⑧）

離れていても携帯電話で孫ちゃんとゲーム対戦できる腕を磨くための「ゲー

ムワークショップ」
・大学生と一緒に―飯舘 de ダンス！！（プログラム①）
　村をダンサーで埋め尽くすための第一歩となる「ダンスワークショップ」
・エネルギーって僕たちでもつくれるんだ―楽しくエネルギーを体感しよう（プログラム⑩）
　飯舘の野菜を食ぼって山に登る自分の体も再生可能エネルギーを製造しているんだよという「再エネワークショップ」
・飯舘村の新しいお土産づくり―台湾キッチン TAROTARO のパイナップルケーキ（プログラム②）
　台湾土産をこっそり飯舘で製造する「パイナップルケーキづくりワークショップ」

　また、村の荏胡麻づくり団体が提供者となる新たな「荏胡麻ドレッシング」の商品化を目指すワークショップにも学生（食農学類生）が協力します。

※そのほかのプログラムとしては、以下のものがあります。詳しくは別紙パンフレットをご覧ください！

〇飯舘の冬の寒さを利用した「凍み餅づくり」（村民提供）
〇古着を利用したエコバック制作（村民提供）
〇飯舘の自然を芸術に変えるスワッグづくり（移住者提供）
〇飯舘村で「国際」を感じるラテアート教室（移住者提供）、他

　「こちら 5 合目、応答せよ！」。本プロジェクトのタイトルは、ある村民の方の震災直後 2011 年 4 月の本学での講演会での言葉に由来しています。
――村づくりは、8 合目、9 合目まで来ていたんだ。放射能汚染や避難があったって、これまで積み重ねてきたものはゼロにはなりはしない。5 合目からの再出発だ。
　福島大学の学生たちも、村にかかわる一人として、飯舘復興の山に登りはじめます。
　なお、本事業は、一般財団法人飯舘までい文化事業団と福島大学行政政策学類大黒ゼミが共同で企画しています。
　あわせて、昨年 12 月から始めた「いいたて村の村民食堂」も、本年 10 月から定例開催となっていることを申し添えます。

（お問い合わせ先）
行政政策学類・准教授　大黒　太郎
電　話：024-548-8026
メール：a027@ipc.fukushima-u.ac.jp

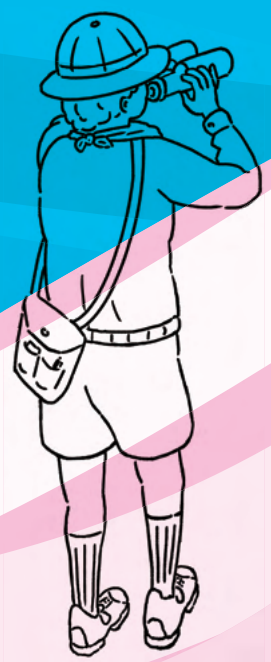
飯舘村体験博覧会

vol.1

こちら5合目、応答せよー！

までいな山の登りかた

KOCHIRA GO-GOME, OUTOUSEYO!



特設Webサイト公開！～村を楽しむ12のプログラム～

2022 11.23 wed → 2023 3.4 sat

2022年11月1日（火）13:00より受付開始（事前申し込み制）

主催　一般財団法人飯舘までい文化事業団

共同企画　福島大学行政政策学類 大黒ゼミ

飯舘村体験博覧会 vol.1

こちら5合目、応答せよ！

―までいな山の登りかた―

山間の高原に広がる美しい村、飯舘。時に厳しい高地の自然と向き合い、村民同士が支え合うことを当たり前に、人々は「までい」な暮らしを育み、自らの目指す村づくりに励んできました。

そんな村を東日本大震災が襲ったのは11年前のこと。原発事故の影響で、これまで紡いできた暮らしを置き去りに、全村避難を余儀なくされました。

それでも、それまでの暮らしやまでいな村づくりへの想いがゼロになったわけではありません。

全村避難が始まろうとしていたそのとき、ある村民の方がこう話していました。

《こちら5合目、応答せよ！―までいな山の登りかた 参加規約》

1 事前予約
○参加には、事前の予約が必要です。
○ご予約後、主催者からご予約確定のご連絡をいたします。2～3日経っても予約確定の連絡がない場合は各ワークショップの問い合わせまでご連絡ください。
○応募締切日前に定員に達したプログラムについては、応募を締め切らせていただきます。

2 自己責任
○運営事務局は、各プログラムにおける怪我や病気、事故などについて一切の責任を負いません。

3 プログラム主催者の指示など
○プログラム主催者及びこちら5合目、応答せよ！～までいな山の登りかた運営事務局の指示・注意事項に従ってください。

4 料金及び参加規約
○料金は大人も子どもも全て一律の料金です。
○小学生以下の方は必ず保護者同伴でご参加ください。

5 プログラムの中止及びコースの変更
○当日の天候や感染症の蔓延状況等により、内容を変更する場合があります。
※プログラムを中止するときは、主催者より参加者に連絡します。

6 服装、持ち物
○各プログラムに適した服装でお越しください。
※万が一に備えて、健康保険証のコピーをご用意ください。

7 飲食
○食材アレルギーがある方は、予約時及び当日に、スタッフにお申し出ください。

8 キャンセル
○やむを得ずキャンセルする場合は、必ず前日までに各プログラム主催者へご連絡ください。

本プロジェクトを実現するにあたり、「奥会津体験博覧会『せど森の宴』」を参考にさせていただき、スタッフの方々の協力を得ました。心より感謝申し上げます。
「奥会津体験博覧会『せど森の宴』」公式WEBサイト
▼https://okuaizu.info

――「村づくりは8合目、9合目まで来ていたんだ。放射能汚染や避難があったって、これまで積み重ねてきたものはゼロになりはしない。5合目からの再出発だ」

これまでの村づくりの理念、それを支えた人々、村の伝統や手業。

村が決して失わなかったものから始め、復興の高みに向けて歩み続ける人たちがいます。みなさんにも、私たちと一緒に「までい」な山に登ってほしい。

村民、移住者、村に関わる大学生。

それぞれが考える「飯舘村の暮らし」を体験できるプログラムを用意しました。

復興までの山の登り方はひとそれぞれ。村の人もそうでない人も。若い人も、人生を積み重ねた人も。ゆっくりしたり、寄り道したり。丁寧に、時にはかっこよく。

「こちら5合目、応答せよ！」――やまびこの声にこたえながら、楽しく山を登ってください。

一般財団法人　飯舘までい文化事業団

もくじ

参加の手引き・感染症対策について……4
プログラム……5
1 大学生と一緒に―飯館 de ダンス!!……5
2 飯舘村の新しいお土産づくり―台湾キッチン TAROTARO のパイナップルケーキ……6
3 飯舘村オリジナルの―荏胡麻ドレッシングをつくろう！……6
4 飯舘の自然を芸術に―クリスマスとお正月のためのスワッグづくり……7
5 飯舘村の寒さを活かした伝統の保存食―凍み餅をつくろう……7
6 飯舘で海外気分―ラテアート教室……8
7 村のお母さんたちとまでいにちくちく―古い着物をリメイクトートバックづくり……8
8 孫ちゃんに負けない―ゲームの腕を磨こう！……9
9 お花あふれる工房で―ボタニカルキャンドルづくり……9
10 エネルギーって僕たちでもつくれるんだ―楽しくエネルギーを体感しよう！……10
11 蒸留体験＆アロマワークショップ……10
12 チャレンジプログラム！
プログラムカレンダー・集合場所ＭＡＰ……11

参加の手引き

事前のお申込が必要です

1

参加したいプログラムを見つけたら
各プログラム指定の申込み方法で応募する

＜お申込みの注意事項＞

〇受付は先着順です。お申込み後、事務局・主催者からの返信をもって参加決定となります。
〇受付開始日は大変混み合うことが予想されます。あらかじめご了承ください。
〇プログラムにより申込み方法、申込み期限が異なります。よくご確認ください。

2

やむを得ずプログラムに参加できなくなった場合は、
早めにお申込み先※へご連絡ください。

※各プログラムに記載

集合場所へは
20 分前までに
お越しいただけると
受付がスムーズです！

3

参加費はプログラム開催当日に現金でお支払いください。

受付開始

2022 年 11 月 1 日（火）13:00～

\ お問合せ /

こちら 5 合目、応答せよ！～までいな山の登りかた～
運営事務局（一般財団法人飯舘までい文化事業団内）

〒960-1106 福島県福島市下鳥渡扇田 30 番地の 3
TEL　024-597-6800【平日 9:00-17:00】
MAIL　tarotaro@furusato-bunka.jp

◀ 特設 Web サイト
https://furusato-bunka.jp/5gome2022/

新型コロナウイルス感染症対策について

感染拡大予防の主旨を
ご理解の上、ご参加ください。

●感染症その他事故を含め、原則自己責任での参加となります。（下記に該当する場合は、参加をお断りします。）
▼体調が良くない場合（37.5℃以上の発熱やせき、風邪、倦怠感などの症状がある場合）　▼同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
●各プログラムにご参加の際は、マスク着用の上、消毒や検温・換気にご協力ください。

プログラムの実施にあたって

〇感染状況等への対応　感染状況、もしくはその他の社会状況によって、プログラムの実施日時を変更、中止にする場合がございます。
〇健康・衛生管理の徹底　プログラム主催者は自己の体調管理を徹底し、こまめに手洗い、うがい、換気、道具の消毒等を行います。

飯舘村体験博覧会

「こちら5合目、応答せよ！～までいな山の登りかた～」

村民、移住者、村に関わる大学生。

それぞれが考える「飯舘村の暮らし」を

体験できる12のプログラム

\ 企画募集 /

12 番目はチャレンジプログラム！

飯舘に移住したい、お店を開きたい方のご応募お待ちしてます。

事務局まで、お気軽にご連絡※ください。※裏表紙に記載

決定しましたら順次特設 Web サイトにてお知らせします！

1 gôme

大学生と一緒に 飯舘 de ダンス!!

飯館の皆さんにストリートダンスの魅力を伝えます！

現在ストリートダンスはプロリーグが始まったり、2024年パリオリンピックの新種目となったものもあり、大変盛り上がりを見せています。

今回はそんなストリートダンスの中でも「ロックダンス」と「ブレイクダンス」という2つのジャンルを学びます。

計3回のワークショップですが、最後には本格的な『ダンスバトル』を体感してもらいます。

みんなも一緒にダンスで自分を表現してみよう!!

案内する人

福島大学行政政策学類　大黒ゼミ

河野　尚通、髙野　蓮

小学生の頃からダンスを始め、「ロックダンス」のジャンルのイベントやバトルで多くの優勝経験がある髙野と、高校生の頃に「ブレイクダンス」に出会い、自分自身のスタイルを磨く河野の現役大学生ダンサー2人が担当します。

2022

①11/27(日)・12/10・17(土) 3回連続講座 13:30-15:00　②12/26(月) 10:00-12:00

集合：飯舘村コミュニティセンター「ふれ愛館」（福島県相馬郡飯舘村草野大師堂17）

駐車場：10台程度の利用が可能

定員：①10名　②15名　　参加費：1,500円

備考：ダンスをやったことのない初心者の方を対象としています。キッズたちでも大歓迎！動きやすい服装と靴、お飲み物、タオル、着替えなどをお持ちください。

○お申込み　予約フォーム、または下記お問合せから。

※メールの場合は氏名・電話番号・参加人数をご記入ください。

※申込み締め切りは11月20日（日）となります。

予約フォーム

○お問合せ　一般財団法人　飯舘までい文化事業団（担当：曽田）

TEL: 080-6027-7655　MAIL: tarotaro@furusato-bunka.jp

2 GÔME

飯舘村の新しいお土産づくり
台湾キッチン TAROTARO のパイナップルケーキ

福島大学生が台湾の大学生たちと、毎年、飯舘村での活動を続けてきました。

彼らの活動の柱、「台湾キッチン TAROTARO」では、両国の学生たちが一緒にメニュー開発した商品を販売・提供してきました。パイナップルケーキは台湾キッチン TAROTARO が作る人気のお土産です。

パイナップル餡づくりから、バター生地づくり、成形、焼き上げまで、家族みんなが喜ぶ飯舘の新しいお土産づくりにチャレンジします。

案内する人
台湾キッチン TAROTARO
大黒　太郎

福島大学と台湾の台北国立大学／文藻外語大学生とが、台湾料理メニューを開発しています。すでに、麻婆豆腐、ルーローハン、パイナップルケーキ、豚まん、杏仁豆乳豆腐などが、福島県観光物産館などで提供されています。

2023
3/4（土）13:00-15:00

集合：飯舘村「までいな家」（福島県相馬郡飯舘村伊丹沢伊丹沢 578-1）※飯舘村役場の隣
駐車場：10 台程度の利用が可能
定員：5 名　　参加費：2,000 円
備考：〇エプロンをお持ちください。〇パイナップル餡以外にも、粒あんやずんだあんなど硬さのある餡を使うこともできます。やってみたい方はオリジナルな餡をお持ちください。

〇お申込み　下記問い合わせよりお申し込みください。
※メールの場合は氏名・電話番号・参加人数をご記入ください。
※申込み締め切りは 2 月 25 日（土）となります。

〇お問合せ　一般財団法人　飯舘までい文化事業団（担当：曽田）
TEL: 080-6027-7655　MAIL: tarotaro@furusato-bunka.jp

予約フォーム

3 GÔME

飯舘村オリジナルの
荏胡麻ドレッシングをつくろう！

食べると10年長生きするといわれる荏胡麻（阿武隈では「じゅうねん」と呼ばれます）。

２０１７年の帰村とともに集落での荏胡麻栽培を始めた大久保外内集落では、帰村した人もしない人も、一緒に作業しながら栽培しています。

このワークショップでは、その荏胡麻を使って飯舘村オリジナルのサラダドレッシングを作ります。

参加者みんなでいろいろ試しながら、おいしいレシピを完成させましょう！福島大学食農学類いいたね班がお手伝いします！

完成したドレッシングは、今後村内で販売を予定しています。最後には集落伝統の荏胡麻タレで食べる手打ちうどんも堪能！

案内する人
一般社団法人 結い農園　長正　増夫

大久保外内集落のみんなで荏胡麻を栽培してきました。収穫した荏胡麻を使った商品をみんなで開発したいと思います。

みなさんの参加とご協力をお願いします。

2022
12/4（日）10:00-13:00

予約フォーム

集合：飯舘村「までいな家」（福島県相馬郡飯舘村伊丹沢伊丹沢 578-1）※飯舘村役場の隣
駐車場：10 台程度の利用が可能
定員：10 名　　参加費：1,500 円
備考：お昼ごはんとして、荏胡麻のタレで食べる手打ちうどんがつきます。

〇お申込み　予約フォームまたは下記問い合わせから。
※メールの場合は氏名・電話番号・参加人数をご記入ください。
※申し込み締め切りは 11 月 27 日（日）となります。

〇お問合せ　一般財団法人　飯舘までい文化事業団（担当：曽田）
TEL: 080-6027-7655　MAIL: tarotaro@furusato-bunka.jp

4 gôME

案内する人
小原　健太
（飯舘村の花卉農家）
鈴木　さちこ
（フラワー＆レッスン野ばら）

飯舘に移住して花づくりを始めた小原健太さんが、村で見つけた草花をドライフラワーにしました。アレンジメントレッスンは、福島市で「フラワー＆レッスン野ばら」を主宰する鈴木さちこさんが担当します。

飯舘の自然を芸術に
クリスマスとお正月のためのスワッグづくり

ドライフラワーを使った「スワッグ」は、花や葉、実などの植物を美しく束ねて作る壁飾り。花束やブーケとしても使われます。

このスワッグを、自分たちが住む地域の身近な植物を集めて自分で作ってみることで、故郷の自然の美しさを再発見できるでしょう。

今回のワークショップでは、飯舘村内で集めた草花をメインに、オリジナルのスワッグを作ります。飯舘の草花でクリスマスとお正月を迎えましょう！

2022
11/23（水・祝）13:30-15:30

集合：飯舘村「までいな家」（福島県相馬郡飯舘村伊丹沢伊丹沢 578-1）※飯舘村役場の隣
駐車場：10 台程度の利用が可能
定員：10 名　　参加費：3,000 円
備考：スワッグに利用したい花や草木、ドライフラワー、オーナメントなどを自由にお持ちください。花びらや小枝などで汚れる場合がありますので、服装にご注意ください。

○お申込み　予約フォームまたは下記問い合わせから。
※メールの場合は氏名・電話番号・参加人数をご記入ください。
※申込み締め切りは 11 月 15 日（火）となります。

○お問合せ　一般財団法人　飯舘までい文化事業団（担当：曽田）
TEL: 080-6027-7655　MAIL: tarotaro@furusato-bunka.jp

予約フォーム

5 gôME

案内する人
ふるさと飯舘なでしこ館
高橋　トク子、大黒　太郎

飯舘村で長年、キムチをはじめいろいろな漬物を作ってきました。手作りの漬物や昔ながらのかしわ餅など、村の人に喜んでもらえるものを作り続けていきたいです。

飯舘の寒さを活かした伝統の保存食
凍み餅をつくろう

冬の寒さを利用してつくる「凍み餅」は、昔から食べ継がれてきた村の保存食です。

裏山やいぐねに生える「ごんぼっぱ」の葉を、もち米や挽いたうるち米と一緒に搗いて餅にします。

餅は稲わらで編み、極寒の時期に軒下に干しておくと、「保存のできる餅」に。水で戻して焼けば、いつでも柔らかな餅に戻ります。

ワークショップでは、杵と臼で餅をついた後、みんなで新鮮な「ごんぼっぱ餅」を味わいます。

その後は、餅を稲わらで編みこんでいく、どこの家庭でも見られた冬仕事を体験します。

2023
1/27（金）12:00-14:00

集合：飯舘村「までいな家」（福島県相馬郡飯舘村伊丹沢伊丹沢 578-1）※飯舘村役場の隣
駐車場：10 台程度の利用が可能
定員：10 名　　参加費：1,500 円
備考：みんなで編んだ凍み餅は、自宅に持って帰っていただき、ベランダなどで干して完成させてください。飯舘村の当日の天候によっては、中止になる場合があります。ご了承ください。

○お申込み　予約フォーム、または下記お問合せから。
※メールの場合は氏名・電話番号・参加人数をご記入ください。
※申込み締め切りは 1 月 20 日（金）となります。

○お問合せ　一般財団法人　飯舘までい文化事業団（担当：曽田）
TEL: 080-6027-7655　MAIL: tarotaro@furusato-bunka.jp

予約フォーム

6 gôME

飯舘で海外気分！
ラテアート教室

コーヒーにミルクを注ぎ模様を描くラテアートに挑戦。
オーストラリアの現地カフェで修行をしてきた講師が優しく教えます。オーストラリアに行かなくても、飯舘村でコーヒーを作って飲みながら海外気分を楽しみませんか？
座学、水での練習を挟んでからコーヒーとミルクでラテアートに2回挑戦します。
※抹茶やココアでも作れますので、カフェラテが飲めない方も気軽にご参加下さい。

案内する人
コーヒーポアハウス　横山　梨沙
店舗のないコーヒー屋として福島県内でワークショップを中心に活動しています。

2022
11/27（日）13:00-14:00

集合：飯舘村コミュニティセンター「ふれ愛館」（福島県相馬郡飯舘村草野大師堂 17）
駐車場：10 台程度の利用が可能
定員：4 名　　参加費：500 円
備考：ワークショップの中では 60 度くらいの熱いコーヒーや牛乳を扱います。念の為こぼしたり汚れても大丈夫な服装でお越し下さい。気になる方はエプロン持参して頂けますと助かります。

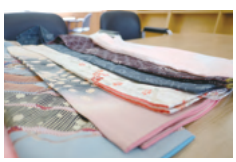
〇お申込み・お問合せ
コーヒーポアハウス（担当:横山）070-9012-2789 までお電話かショートメッセージでお申込み下さい。
※申込み締め切りは 11 月 20 日（日）となります。

---

7 gôME

村のお母さんたちとまでいにちくちく
古い着物をリメイク
トートバックづくり

震災前から「までいな暮らし」をコンセプトに村づくりをしてきた飯舘村。
「までい」とは「丁寧に」「手間暇惜しまず」「心を込めて」といった意味の方言で、山村の厳しい環境だからこそ大切にされてきた言葉です。避難解除後、コミュニティづくりとして裁縫グループができました。
古着物の中から好きな柄を選んで、村のお母さんたちと素敵なトートバックを作りましょう。
トートバックはスイカを入れると最高！なちょうどいい大きさです。郷土のおいしいものがつまったお弁当をいただきながら、わいわいがやがやと。



案内する人
いいたてつなげるキルトの会
「原発事故でのふるさとの汚染により村を離れざるを得なかった女性達が心から楽しめ、集まれる場所を。」
おしゃべりを楽しみながら村に集まり様々な手仕事をしています。

2022
11/28（月）10:00-15:00

集合：臼石小学校（福島県相馬郡飯舘村臼石田尻 127）
駐車場：有り
定員：10 名　　参加費：2,000 円（昼食付き）
備考：当日はご自身の裁縫道具をお持ちください。
ない方にはお貸しいたします。
材料はこちらで準備いたします。

〇お申込み　予約フォームまたは下記問い合わせから。
※メールの場合は氏名・電話番号・参加人数をご記入ください。
※申し込み締め切りは 11 月 20 日（日）となります。

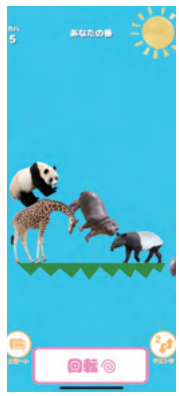
〇お問合せ　一般財団法人　飯舘までい文化事業団（担当：曽田）
TEL: 080-6027-7655　MAIL: tarotaro@furusato-bunka.jp

予約フォーム

8 gôME

孫ちゃんに負けない ゲームの腕を磨こう！

お孫さんと『ゲーム』で繋がってみませんか？
「普段はなかなか会うことは出来ないけど、ときどきは一緒にあそびたい！」
そんな方におすすめなのが携帯電話スマートフォンを使ったゲームでの交流です。
「でも使い方が分からない…」。大丈夫です！
大学生二人が操作方法や遊び方を優しく教えます。スマホが苦手な方でも、きっと安心して楽しめます。
この機会に孫ちゃんと対等に遊べるゲームの達人になりましょう！



案内する人
福島大学行政政策学類　大黒ゼミ
布沢　胤乃、海津　蓮

孫ちゃん世代も、おばあちゃんおじいちゃん世代でも、どちらも楽しめるゲームを厳選しました。
もちろんお友達同士でも楽しめます！

2022
11/26（土）・12/3（土） 計2回 **14:00-15:30**

集合：飯舘村「までいな家」（福島県相馬郡飯舘村伊丹沢伊丹沢 578-1）※飯舘村役場の隣
駐車場：10 台程度の利用が可能
定員：6 名　　参加費：1,000 円
備考：インターネット利用ができる携帯電話スマートフォンをお持ちください。今回使用するアプリ、ブラウザゲームは「どうぶつタワーバトル」、「Gartic phone」です。アプリのインストールから説明しますので、事前にしていただくことはありません。

〇お申込み　予約フォームまたは下記問い合わせから。
※メールの場合は氏名・電話番号・参加人数をご記入ください。
※申込み締め切りは 11 月 18 日（金）となります。

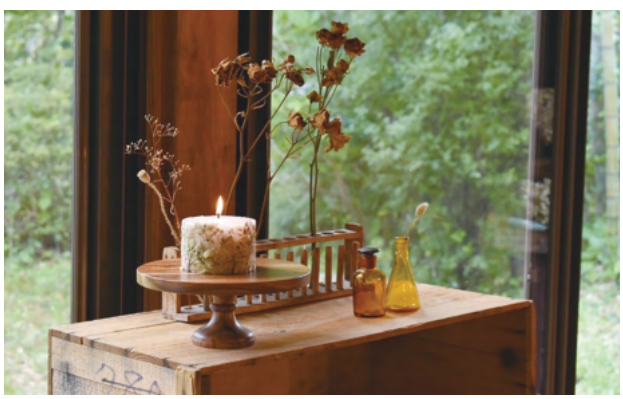
〇お問合せ　一般財団法人　飯舘までい文化事業団（担当：曽田）
TEL: 080-6027-7655　MAIL: tarotaro@furusato-bunka.jp

予約フォーム

9 gôME

お花あふれる工房で ボタニカルキャンドルづくり

飯舘村は、山の上の高原に広がる豊かな自然に恵まれた美しい村です。冷涼な気候だからこそ昔から花の栽培が盛んに行われてきました。
四季折々にあふれる村の草花を使ったキャンドルづくりワークショップを行います。様々な種類のドライフラワーから好きなものを選び、自分だけのボタニカルキャンドルを作りましょう。



案内する人
工房マートル　大槻　美友

飯舘村に移住したキャンドル作家。村で手間暇かけて育てられた季節の草花を使い、ひとつずつ、丁寧に、日々のろうそくを作っています。

2023
2/18（土） ①10:30-12:30 ②13:30-15:30　**2/19（日）** ③10:30-12:30 ④13:30-15:30

集合：工房マートル（〒960-1721 福島県相馬郡飯舘村飯樋原 361）
駐車場：5 台程度の利用が可能
定員：各回 4 名　　参加費：M サイズ　3,300 円

〇お申込み　ご予約は Instagram（@atelier.myrtlee）もしくは Facebook のメッセージからお願いいたします。
また、下記問い合わせメールでも受けつけております。代表者名・体験日時と時間・体験人数・当日の連絡先をご記入ください。
※申し込み締め切りは 2 月 13 日（月）です。

〇お問合せ　工房マートル（大槻　美友）
MAIL:　me04you02@gmail.com

10 gôME

案内する人
福島大学地域政策科学研究科
滝田　真大

福島大学地域政策科学研究科の1年生です。エネルギー消費の少ない街をつくるための地域政策について研究しています。

エネルギーを身近に感じ、その日々の消費について意識してもらえるワークショップを企画しています。

エネルギーって僕たちでもつくれるんだ
楽しくエネルギーを体感しよう！

原発をどうするか、脱炭素社会の実現、紛争のない世界――現代の課題の多くは、「エネルギー」と結びついています。

エネルギー消費を減らし、自分たちが使うエネルギーを自分たちで作ることができれば、そうした課題解決の糸口になるはずです。

今回は、私たちの生活のなかで使っている「電気」の使用量を測ってみたり、自分で自転車をこいで電気を作ってみたりして、エネルギーと私たちの将来のことを考えます。t

2022
12/11（日）10:00-11:30

集合：飯舘村までいな家（福島県相馬郡飯舘村伊丹沢伊丹沢 578-1）
※飯舘村役場の隣
駐車場：有り
定員：5組　　参加費：500円
備考：当日は、ご自宅の電気料金の検針票をお持ちください

○お申込み　予約フォーム、または下記お問合せから。
※メールの場合は氏名・電話番号・参加人数をご記入ください。
※申し込み締め切りは12月8日（木）です。

○お問合せ　一般財団法人　飯舘までい文化事業団（担当：曽田）
TEL: 080-6027-7655 MAIL: tarotaro@furusato-bunka.jp

予約フォーム

11 gôME

案内する人
SHIRUBE　渡部　沙織

飯舘村に広がる耕作放棄地。手付かず＝オーガニックな環境であることに着眼し、ホーリーバジルを育て、商品化をしています。耕作放棄地を価値化し、景色に息を吹き込むデザインプロジェクトです。

SHIRUBE presents
蒸留体験＆アロマワークショップ

全村避難で耕作放棄地が広がってしまった飯舘村。でも、実はそんな耕作放棄地にも価値があるんです！

オーガニックな環境でつくる飯舘産のホーリーバジルを使った、心も身体も癒されるアロマワークショップをご提供します。植物の力を借りた、足からあったまるハーバルフットバスを体験しませんか？さらにホーリバジルの精油を使ったクリームづくりや蒸留、飯舘村の鍼灸師によるミニつぼ講座も行います。

2022
12/10（土）11:00-12:00　　＼お土産付き／

集合：飯舘村までいな家（福島県相馬郡飯舘村伊丹沢伊丹沢 578-1）
※飯舘村役場の隣
駐車場：10台程度あり
定員：10名　　参加費：4,500円
備考：足を拭くためのタオルをお持ちください。フットバス体験がございますので、ふくらはぎまでたくしあげられる服装でお越しください。

○お申込み　予約フォーム、または下記お問合せから。
※メールの場合は氏名・電話番号・参加人数をご記入ください。
※申し込み締め切りは12月2日（金）です。

○お問合せ　一般財団法人　飯舘までい文化事業団（担当：曽田）
TEL: 080-6027-7655 MAIL: tarotaro@furusato-bunka.jp

予約フォーム

プログラムカレンダーと集合場所マップ

2022

11
- 23（水・祝） 4 スワッグ 13:30
- 26（土） 8 ゲームの腕を磨こう 14:00
- 27（日） 1 ①飯館deダンス 13:30
- 6 ラテアート 13:00
- 28（月） 7 リメイクトートバック 10:00

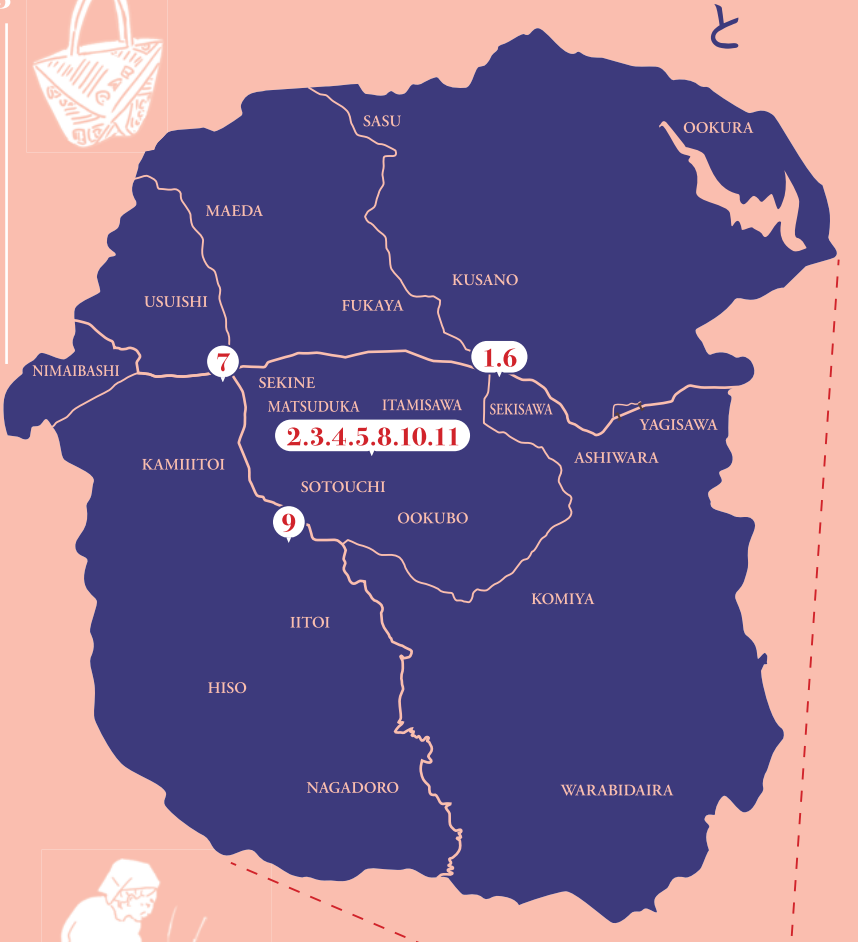
12
- 3（土） 8 ゲームの腕を磨こう 14:00
- 4（日） 3 荏胡麻ドレッシング 10:00
- 10（土） 1 ①飯館deダンス 13:30
- 11 蒸留体験&アロマWS 11:00
- 11（土） 10 エネルギー体感 10:00
- 17（土） 1 ①飯館deダンス 13:30
- 26（月） 1 ②飯館deダンス 10:00

2023

1
- 27（日） 5 凍み餅 12:00
- 18（土） 9 ボタニカルキャンドル ①10:30 ②13:30
- 19（日） 9 ボタニカルキャンドル ③10:30 ④13:30

2
- 4（土） 2 パイナップルケーキ 13:00

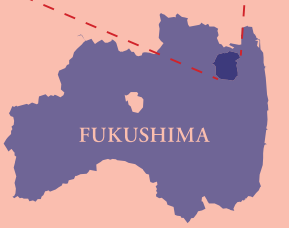
3



日時と場所を
ご確認ください

IITATE Village

飯舘村は、福島県阿武隈山系北部の高原に開けた豊かな自然に恵まれた美しい村です。
総面積 230.13 キロ平方メートルの約 75% を山林が占めた地形は比較的なだらかで、北に真野川、中央に新田川と飯樋川、南部に比曽川が流れその流域に耕地が開かれ集落を形成しています。
年平均気温は約 10 度、年間降水量 1,300mm 前後で高原地帯独特の冷涼な気候にあります。
2010 年 10 月には「日本でもっとも美しい村」連合の加盟を果たしました。



\ お問合せ /

こちら 5 合目、応答せよ！～までいな山の登りかた～

運営事務局（一般財団法人飯舘までい文化事業団内）

〒960-1106

福島県福島市下鳥渡扇田 30 番地の 3

TEL　024-597-6800【平日 9:00-17:00】

MAIL　tarotaro@furusato-bunka.jp

特設サイト　https://furusato-bunka.jp/5gome2022/

このパンフレットは福島県「令和４年度ふるさと・きずな維持・再生支援事業」の補助金の交付を受けて作成しています